

MEMO

三十六歌仙の一人で、万葉集を最終的に編集したのは家持とも言われている。

「百人一首 6番歌」

中納言家持

夜ぞ更けにける

置く霜の 白きを見れば

鵲の渡せる橋に

中納言家持

百人一首 6番歌